

河内長野市を舞台にしたドラマが完成

～物語の展開でまちの魅力を伝えます～

●河内長野市では、市の魅力や良さを多くの人に分かりやすく伝え、転入や定住を促進するためのPRドラマを制作しました。ドラマのタイトルは「星に願いを～このまちでずっと暮らしたい」。

●河内長野市に住んでいる保育士の大河内野乃子と恋人の奥河内長治が繰り広げる恋愛劇の舞台を河内長野に設定。物語が展開する中で、施設や自然、教育環境など、まちの魅力を紹介していきます。

●制作は河内長野市と連携協力協定を締結している南海電鉄に委託。プロの俳優がドラマを演じ、モックルやくろまるくん、市役所の女性職員も出演します。

●4月の桜（奥河内さくら公園）、9月のシュウカイドウ（岩湧寺周辺）、11月の紅葉（延命寺）、12月のイルミネーション（寺ヶ池公園）など見てもらいたい場面を1年を通して撮影しているため、ドラマから市の見どころもわかるよう工夫しました。

●ドラマは全4話（1話5分程度）あり、4月24日（水）から1話ずつ毎週水曜日に河内長野市ホームページ（You Tube）で公開します。



●なお、最終話を公開する5月15日（水）には、ドラマの視聴者がクイズに答えて正解すると抽選で「近里賛品かわちながの」認定品やラブリーホールのチケットなどがもらえる企画の応募要領も発表する予定です。

●河内長野市外の人はもちろん、既に住んでいる人にも見ていただくことで、あらためて河内長野市の良さや魅力を感じてもらえる内容としています。



問い合わせ

河内長野市市長公室 広報広聴課 電話番号 0721-53-1111 内線 236

■あらすじ

生まれも育ちも河内長野の大河内野乃子、恋人の奥河内長治からプロポーズを受けて、幸せいっぱい。だが、ひとつだけ気がかりなことが。東京で暮らす長治と結婚するとなると大好きな生まれ故郷を離れなければならない。葛藤し揺れる野々子の心を描きながら、物語の背景に季節感あふれる映像がふんだんに使われているところが見どころ。

■出演俳優

加藤千果（かとうちか）

大河内野乃子役 1988年生まれ 大阪府出身

- ・映画 「黄金を抱いて翔べ」OL役（2012年公開）、「モスリン橋の、袂に潜む」ハナ役
- ・TV 連続テレビ小説「カーネーション」、「純と愛」など

他CMなどに多数出演

上田康人（うへだやすと）

奥河内長治役 1986年生まれ 大阪府出身

- ・舞台 空晴「32年生の8時間目」「ココでココからののはなし。」「いつもの朝ごはん」など
- ・TV 連続テレビ小説「ウェルかめ」、「だんだん」、「ちりとてちん」

他ラジオ、CMなどに多数出演